

校長だより 令和2年10月23日

島根県立大東高等学校
校長 田根 衛

その23

～ 学校も生徒もチャレンジを続けています ～

【1】以前からネット環境を利用して、タブレットとプロジェクターを活用した授業を行っていましたが、今年はネット回線が増強され、さらにG-suite (ジースイート) for Education という教育用グループウェアを生徒・教職員全員が使用できるようになりました。これらの環境を積極的に利用すれば、個人のPCやスマホで授業プリント・復習プリントの配布や宿題の指示・提出、アンケートの回答・集計、連絡事項等の情報共有などが紙を使わずに出来るようになります。またオンライン授業やリモート会議も可能になります。

そこで、現在、試験的にいくつかの授業でG-suiteを使い、より効果的な学習方法を研究しているところです。(→)

従来の授業の仕方も大切にしつつ、引き続きネット環境を活用した新しい授業スタイルも積極的に取り入れながら、主体的で深い学びとなるよう、挑戦を続けています。



2年日本史の様子。復習事項や授業の振り返りをスマホで回答すると集計結果が瞬時にグラフ化されます。



学校前の神田橋から下流に向かって撮影

【2】←左の写真は、この時期に行っている体育の持久走の様子です。男子は5km、女子は3kmを走ります。写真は10月20日(火)3年生の授業です。男子は高校前の神田橋から、女子は対岸からそれぞれ出発しました。最後尾は先生が走っています。赤川の土手は道幅が狭いため、体育科の教員総出で安全に配慮して行っています。

授業のたびにタイムを計っていますが、生徒は毎回自己ベスト更新のチャレンジをしています。

秋晴れの下、生徒たちはみな笑顔で楽しそうに走っていました。若さがまぶしい、ポカポカ陽気の午後でした。